

マルコ・デ・ヴァージリスからのごあいさつ

この度は、DV Little Jazz / DV 12 Jazzをお選びいただきまして、ありがとうございます！

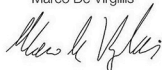
ジャズ・ギタリストたちは、素晴らしいジャズ・トーンを出すためには、それにふさわしいギターだけではなく、ふさわしいアンプも必要だということをよく心得ています。DV Little Jazz / DV 12 Jazzコンボは、ジャズ・ギターを念頭に置いて設計されています。

超小型で持ち運びに便利な、クリーンで温かみのあるパワフルなサウンドのアンプを必要としている、ジャズ・ギタリストをはじめとするあらゆる方々にとって、魅力的な機能が数多く盛り込まれています！

私たちは、この新しいギター・アンプを楽しくお使いいただけるように願っています。

繰り返しになりますが、ありがとうございます。
それでは、良い音楽を！

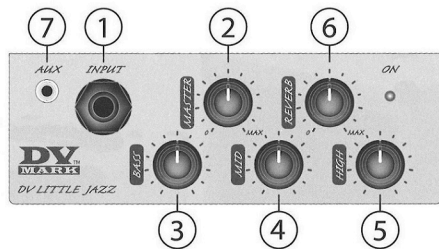
Marco De Virgiliis



マルコ・デ・ヴァージリス



フロントパネル



①INPUT端子:

1/4インチ標準プラグ付きのシールドケーブルで、ギターを接続します。

②MASTERノブ:

最初はゼロに設定して(反時計方向に絞りに切っ)ておいてから、好みの音量になるまで少しずつ上げていってください。

③BASSノブ:

このノブは、サウンド低域成分の量を調節します。

④MIDノブ:

このミッドコントロールは中音域成分の量を調節し、トーン作りにおいて重要な役割を果たします。

⑤HIGHノブ:

このハイ・コントロールは高域成分の量を調節します。

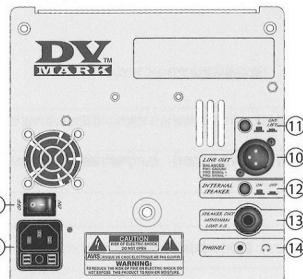
⑥REVERBノブ:

内蔵リバーブの量を調節します。このアンプは最新世代のデジタル・リバーブを内蔵しており、滑らかで温かみのある、ナチュラルなリバーブ音が得られます。

⑦AUX端子:

1/8インチ・ミニ・プラグのケーブルでiPodやCDあるいはMP3プレイヤーなどを接続します。入力された信号は、楽器の信号とほど良いバランスでミックスされます。

リア・パネル



⑧AC電源端子:

アンプのグラウンドがしっかりと取られていることを確認してください。また、使用者の怪我や機器へのダメージを避けるために、電源プラグの3つの端子がきちんと接続されていることを確認してください。DV Markはアンプコンボも、販売される国での使用環境に合わせて製造されており、工場での電源電圧に設定されています。ですから、アンプをAC電源に接続する前に、お使いの電源が正しい電圧になっているかどうかを確認してください。

⑨電源スイッチ:

このスイッチをオンにすると、アンプの回路に電源が入ります。

⑩LINE OUT端子:

バランス信号をミキサーに送ったり、ライブやスタジオで信号を取り出しするためのXLR端子です。

⑪GROUND LIFTスイッチ:

ライブで演奏する時、PAのエンジニアがLINE OUT端子⑩の出力信号にハムが乗っていることに気付くかもしれません。その原因の多くは、電源のグラウンドの問題にあります。

その際には、このグラウンド・リフト・スイッチを押すと、ハムを消すことができるでしょう。

⑫INTERNAL SPEAKERオン/オフスイッチ:

このスイッチを押してスピーカーの音を消せば、ヘッドフォンを使っていつでもどこでも練習できます。

⑬SPEAKER OUT端子:

インピーダンスが8Ωのキャビネットをこの端子に接続すると、アンプをより大きな音量で鳴らせるようになります。

⑭PHONES端子:

アンプから音を出さずに練習する時には、内蔵スピーカー・オン/オフ・スイッチ⑫でスピーカーの音を消して、この1/8インチ・ミニ・プラグ端子にヘッドフォンを接続します。

技術仕様

チャンネル数: 1

コントロール: GAIN-MASTER-REVERB

イコライザー: BASS-MID-HIGH

スピーカー出力: 1/4 標準ジャック、モノラル出力 8 Ω、1 個

出力: 60W @ 4 Ω、45W @ 8 Ω

その他の機能: 内蔵リバーブ

寸法: 270 × 280 × 270mm (DV Little Jazz)

440 × 430 × 306mm (DV 12 Jazz)

重量: 6.9kg (DV Little Jazz)

10.2kg (DV 12 Jazz)

電源: 100、120、230または240V、50/60Hz (電源電圧は、販売地域に応じて工場出荷時に設定されています) DV Markのアンプおよびコンボ・アンプは、ご使用の国や地域に応じて製造されており、工場出荷時にその国や地域の電源電圧に合わせられて設定されています。機器認証の関係で、電源電圧の変更はできません。

ブロック・ダイアグラム

